

●HSBC International Banking Centre

HSBC への問合せや連絡は International Banking Centre 宛に行なうてください。通常の問合せ窓口は香港非居住者の顧客に対応するようになっております、かえって混乱の原因になります。

HSBC International Banking Centre
Level 6, HSBC Main Building
1 Queen's Road Central
Hong Kong

Tel: (852) 2233 3888

email: internationalbanking@hsbc.com.hk

Smart Vantage の口座開設や Power Vantage からの口座の切り替えは、詳細がわかり次第海外投資を楽しむ会のホームページに掲載します。

<http://www.alt-invest.com/>

HSBC への口座開設をお考えの方は、ここで最新情報をご確認ください。

海外投資を楽しむ会

海外投資実践マニュアル4 『香港2』をお求めの皆さまへ

●新口座 Smart Vantage について

2007年3月26日より、HSBCの新口座 Smart Vantage がスタートしました。これにともなって、Power Vantage の最低預金額が変更されました。それぞれの口座の特徴は下記です。

	最低預金額	口座維持手数料	特徴
Smart Vantage	HKD10,000	HKD60	インターネットバンキングをメインとする新口座
Power Vantage	HKD200,000	HKD120	投資口座に担当者がつき、電話等で指示を出せる
HSBC Premier	HKD1,000,000	HKD340	ひとりひとりの顧客に担当者がつき。各支店に専用ルームあり

*口座維持手数料は最低預金額を下回った場合。月額

**Premiar の口座維持手数料は、預り資産 HKD500,000 以上で月額 HKD40

それ以外に、Smart Vantage には次のような特徴があります。

- 1) HKD 当座預金口座で小切手は自動発行されず、別に注文しなければならぬ。
- 2) 投資口座を開設しても、電話で株式の発注等はできない。

逆にいえば、それ以外の機能は Power Vantage と同じで、HKD 当座預金口座、HKD 普通預金口座、外貨預金口座などをインターネットバンキングで一括管理でき、投資口座を追加することも可能なので、日本居住者の場合、今後は Smart Vantage で問題ないと思われます。

本書では Power Vantage 口座について解説していますが、インターネ

ットバンキングや口座活用法等の説明はほぼそのまま Smart Vantage に当てはまります。

新規に Power Vantage 口座を開設する場合、資産総額が HKD200,000(約 300 万円)を下回ると月額 HKD120 (約 1800 円) の口座維持手数料が適用されますので、どちらの口座を開設するかあらかじめ検討ください。

いったん Power Vantage を開設しても、後日、Smart Vantage に切り替えることも可能です。

●新たに Smart Vantage 口座を開設する場合

HSBC の International Banking Centre によれば、香港非居住者でも問題なく Smart Vantage 口座を開設できることです。ただし、2007 年 4 月 11 日時点では、Smart Vantage 口座を含む新しい口座開設申込書がまだ WEB 上にアップされていないので、メール・電話等で International Banking Centre から申込書を取り寄せる必要があります。新しい口座開設申込書は Premier、Power Vantage、Smart Vantage、Current の 4 口座の選択式で、記入項目は従来のものとほぼ同じです。

●Power Vantage から Smart Vantage への切り替え

International Banking Centre によれば、Power Vantage から Smart Vantage への切り替えは電話や郵送でいつでも可能とのこと。将来的には、WEB 上で口座の変更ができるようにすることも検討しているとのこと。

●投資口座の開設について

1) 投資口座の申込フォームのダウンロード場所が変わっています。

<http://www.hsbc.com.hk/1/2/hk/personal/download>

ここから「Personal Investment Account Opening Form」もしくは「Integrated Account Opening Form - Investment Services」をダウンロードして、必要事項を記入のうえ、International Banking Centre に郵送してください。

本書で記入方を掲載しているのは「Personal Investment Account Opening Form」ですが、すでに銀行口座を持っている場合は「Integrated Account Opening Form - Investment Services」でも OK と思われます。

2) 郵送で HSBC の銀行口座はほぼ問題なく開設できますが、投資口座の開設の可否は銀行側の判断によるので、場合によっては開設できないこともあります。その基準は公にはされていませんが、銀行口座開設後、10 万香港ドル程度の資金を送金後に投資口座の開設を申し込むことをお勧めします。

3) HSBC の公式の説明によれば、香港金融当局の規制により、投資口座はリスクの説明をする必要上、銀行窓口で対面で開設しなければならないとされています。郵送での投資口座の開設はイレギュラーな措置なので、将来、変更される可能性のあることをご承知ください。

4) 投資口座が開設できなくても、HSBC の銀行口座を BOOM 証券・KGI 証券等の香港のオンライン証券会社の口座と組み合わせることで、資産を効率的に運用することが可能です。